

モバイルペイメント対応決済端末「FP-1」による 中国電子決済「アリペイ」サービス対応のご案内

～インバウンド需要の取り込み、訪日中国人へのサービス向上～

2018年4月より対応開始

テクノホライズングループ（JASDAQ：証券コード 6629）の株式会社中日諏訪オプト電子（本社：名古屋市南区塩屋町一丁目3番地4 代表取締役社長：前田 憲二）の社内カンパニーであるファインフィットデザインカンパニーは、この度、モバイルペイメント対応マルチ決済端末「FP-1」にて、スマートフォンのQRコードを利用した中国の電子決済サービス「支付宝（以下「アリペイ」）」に対応しましたので下記のとおりお知らせします。

2017年訪日外国人が2,869万人、さらに訪日外国人の年間消費額が4兆4,161億円となり、ともに過去最高の数字を記録しております。その消費の40%にあたる中国人旅行者への更なる決済サービス向上のために、中国で約6億人のアクティブユーザーが利用するデジタル決済プラットフォームである「アリペイ」に対応しました。

FP-1が「アリペイ」対応することで、大規模なPOSシステム改修が不要となり、加盟店各社は、大きな投資が不要で、端末の導入だけで簡易にサービスの導入を図ることができます。FP-1の導入により、中国人旅行者の利便性向上をローコストで実現することができ、送客/売上の増加が見込まれます。



【FP-1の特徴】

マルチ決済端末「FP-1」は、国内での利用環境を最大限考慮した専用端末で、以下の特徴があります。

- ① タブレット端末では実現できない高速読取QR/バーコードスキャナ内蔵
- ② 大容量ロール紙（直径80mmφ）/オートカットプリンタ搭載
- ③ お客様がスマートフォン画面をかざし易い端末設計
- ④ 3G/4Gモバイル、Wi-Fi、有線LANと各種通信環境に標準対応

【今後の展開】

中日諏訪オプト電子 ファインフィットデザインカンパニーは、これまで培ってきた決済端末機器及びサービスのノウハウを基盤に、スマートフォンのQRコード決済サービス「アリペイ」に対応しました。今後は、日本国内でもメガバンクがQR決済サービスの共通基盤化構想を進めるなど、モバイル決済市場が急速に立ち上がりつつあり、これらのQR決済サービスや、EMVクレジット決済、電子マネー決済、バーコードを利用したポイントサービス等、キャッシュレス化社会に必要なサービスに順次対応してまいります。

「支付宝（アリペイ）」について

アリペイは、アリババグループのアントフィナンシャル社が運営する、世界をリードするデジタル決済プラットフォームです。中国で約6億人以上のアクティブユーザーを持ち、最も人気の高いオンライン決済ツールであり、モバイル決済市場のパイオニアです。アリペイは中国人観光客の中で人気の高い、世界中の多くの市場の加盟店で対面決済ができます。中国以外の展開国37か国、数十万店舗で利用可能で、免税処理も24の国と地域をカバー、27種類の通貨で決済あるいは、免税処理を可能としています。



【この件に関するお問合せ先】 株式会社中日諏訪オプト電子
ファインフィットデザインカンパニー 営業2部 武士俣
電話:03-3798-3881 FAX:03-3798-3882 住所:東京都港区三田3丁目12番16号山光ビル4F